

2023年

APCA「子ども虐待」実践講座のご案内

トラウマ インフォームド ケア (TIC)の実践のために【演習】

子ども虐待の防止と予防のために・・・

叱責や非難でなく
トラウマに優しい支援
のために

二次トラウマから
支援者を守るために

トラウマに優しい社会を
目指すために



トラウマインフォームドケア(TIC)は、支援者が出会う“問題行動”や“困った人”を、その行動の“背景にある見えないもの”をトラウマの「メガネ」で“見える化”してアプローチする、あらゆる支援における基本的な態度や考え方です。

テーマ

トラウマ インフォームド ケアの実践のために【演習】

講師

野坂 祐子氏：大阪大学 大学院 人間科学研究科 教授

開催日時

2023年8月19日(土) 13時30分～16時00分

開催会場

大阪府社会福祉会館 403 TEL:06-6762-5681
〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4-15

申込期間

2023年7月3日(月)13時～8月14日(月)13時
【定員になり次第締め切ります】

対象者・定員

子どもと保護者に関わる支援者・専門職 定員：50名

受講料

APCA正会員:2,000円 賛助会員・非会員:4,000円

申込方法

受講をご希望の方は、右上のQRコードの読み込み又は**申込サイト**
<https://apca-jitsu2023.peatix.com> から申し込んでください。
ホームページ<https://www.apca.jp>や、LINE公式アカウントからも同じ方法で申し込めます。
組織や公費での受講も受付けていますので、ご要望はメールでご連絡ください。



申し込みサイト
『Peatix』QRコード
URL:<https://apca-jitsu2023.peatix.com>



主催：認定NPO法人 児童虐待防止協会【APCA】

電話：06-6646-4858 FAX：06-6646-4884

Email：manabi-i0189@apca.jp

APCA=The Association
for the Prevention
of Child Abuse & Neglect

APCA
『子ども虐待』
実践講座
ご案内

このAPCA『子ども虐待』実践講座は、子どもと保護者に関わる支援者や専門職を対象とした講座です。異なる分野の多職種がそれぞれの実践を学びあい、新たな視点や課題解決の糸口を得て、子ども虐待の予防と防止について地域全体の支援の向上を目指します。また支援者が孤立せず互いに学びあいつながり合う機会となることも目指したいと思います。支援の必要な子どもと保護者が、孤立せず社会とつながり、子ども虐待を生み出さない社会を作るための一つとして開催しています。



トラウマ インフォームド ケア
(TIC)の実践のために【演習】

開催日時 : 8月19日(土)
13時30分~16時
場所 : 大阪府社会福祉会館 403

講師 野坂 祐子 氏のプロフィール

大阪大学大学院 人間科学研究科 臨床教育学講座
教育心理学分野、教授
博士(人間学)、臨床心理士、公認心理師
専門は発達臨床心理学
略歴は、2004年 大阪教育大学 学校危機メンタル
サポートセンター、2013年より大阪大学大学院
人間科学研究科 臨床教育学講座 教育心理学分野

野坂先生は、主に児童福祉や学校現場において、
子どもの性暴力の被害-加害に関する臨床と研究を
行われ、現在は、さまざまな領域でのトラウマ
インフォームドケアの実装に向けた取り組みをされ
ています。

トラウマインフォームドケア(TIC)は、あらゆる人が、トラウマについて基本的な知識をもち、相手や自分にみられるトラウマの影響を理解すること、トラウマによって生じている反応を“問題行動”や“困った人”といった否定的な見方で捉えるのではなく、こころのケガの影響として理解すること、こころのケガを手当てするために対応すること、叱責や非難によってさらに傷つきを深めてしまうような「再トラウマ」を防ぐものです。

このようにトラウマインフォームドケアとは、行動の「背景にある“見えていないこと”を、トラウマの「メガネ」で“見える化”するものであり、支援における基本的な態度や考え方です。

トラウマの治療や心理療法ではなく、誰もがトラウマの理解に基づいて対応できるようになることを目指しています。

『トラウマ インフォームド ケア』より

【著書】

『トラウマインフォームドケア：“問題行動”を捉えなおす援助の視点』(日本評論社、2019)、
『保健室から始めるトラウマインフォームドケア：子どもの性の課題と支援』(共著、東山書房、2022)、
『性をはぐくむ親子の対話：この子がおとなになるまでに』(共著、日本評論社、2022)、
他多数



現場の声

担当ケースに寄り添って支援しているけれど、距離が縮まらず効果がみえず、どうしていいかわからない。

TICの考え方を知って、現場で実践していきたいが、対象者にどう声をかければいいのか自信がない。一歩踏み出せない。

職場で対象者の評価と対応方法に担当者によって差があり混乱しています。少しずつTICの考え方を広げたいです。

担当しているケースの問題行動をどう理解して対応すればいいか悩んでいます。

トラウマを理解して、TICを実践にいかせ、私たち自身もエンパワメントできる機会にしましょう

主催：認定NPO法人 児童虐待防止協会【APCA】

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-14-10 松竹ビル6階C号室

電話：06-6646-4858 FAX：06-6646-4884 Email：manabi-i0189@apca.jp

APCA=The Association for the Prevention of Child Abuse & Neglect